

# 第5回 NRC全国キャラクター調査

## 【Part1:ご当地キャラクター編】

2018年10月調査結果



株式会社日本リサーチセンター

東京都中央区日本橋本町2-7-1 TEL:050-3785-0700 <https://www.nrc.co.jp/>

日本では、マンガやアニメなどに登場するキャラクター人気が高く、キャラクターを商品化したビジネスも盛況ですが、キャラクター市場の実態として、どのようなキャラクターが認知され、好感をもたれているでしょうか。

上記の問題意識より、弊社の自主調査企画として、「NRC全国キャラクター調査」を時系列（毎年1回）で実施してまいりました。2014年から始めまして、2018年の今回調査は第5回となります。（注1）

**本調査は、日本全国の15～79歳男女を対象に、訪問留置法（NOS:日本リサーチセンターオムニバス調査）を利用しています。**

調査登録パネルを使ってインターネットで簡単に情報収集できる時代になりましたが、NOSでは45年以上にわたって、「調査員を使った訪問留置」、「パネルモニターではない毎回抽出方式」で調査を継続しており、代表性のある信頼の高いデータを提供してきました。また、エリア・都市規模と性年代は、日本の人口構成に合致するように割り付けておりますので、全体の比率は、年代等の偏りがない結果としてご覧になることができます。

**NRCLレポートでは、Part1～Part5に分けて、「ご当地キャラクター(24)・企業キャラクター(7)」、「マンガ・アニメキャラクター(23)・ゲームキャラクター(7)」、「日本(9)・海外(19)の有名キャラクター」の3つのジャンルごとに質問した、合計89種のキャラクターの認知度と好感度を紹介していきますが、本レポートは「Part1:ご当地キャラクター編」の結果です。**

（注1）キャラクターは名前だけの提示で、画像提示は行っておりません。

### <ランキング>

- ・今回提示したご当地キャラクター24種の中では、「くまモン」が認知度、好感度ともに1位で、「ふなっしー」は2位。
- ・「くまモン」は、全キャラクター89種内ランキングでも、好感度1位と人気が高い。

### <2018年比率>

- ・「くまモン」と「ふなっしー」の認知度は、約9割と非常に高い。次いで、「せんとくん」66%と「ひこにゃん」62%が高く、全国・全世代(全体)レベルで認知が5割を超えているのは、これら4キャラクターのみである。
- ・しかし、ご当地キャラの名前の由来通り、当該エリアに限定すると認知度が高くなる傾向があり、「ひこにゃん」と「せんとくん」は、近畿で認知度が81%までアップし、「メロン熊」と「ぐんまちゃん」はそれぞれのご当地エリアでは5割を超えている。
- ・全国レベルで好感度が10%を超えたのは「くまモン」、「ふなっしー」、「ひこにゃん」の3キャラクターのみ。特に、1位の「くまモン」は34%と高く、2位の「ふなっしー」23%と11ポイントの開きがある。
- ・認知度が66%と高かった「せんとくん」は、好感度では4%と低め。
- ・「ちいたん☆」は、全体では認知度10%、好感度5%だが、15-29才で見ると、認知度が男性29%、女性38%、好感度が男性13%、女性21%と高く、若年層で人気が出ているキャラクターである。

### <時系列変化>

- ・「くまモン」は2014年から2018年まで、認知度が9割台で推移し、好感度も3割超で安定している。
- ・「ふなっしー」は、2015年までは好感度が1位だったが、2016年からは「くまモン」に抜かれて2位となり、比率では、2014年38%→2018年23%と、この5年間で15ポイント減少した。

# ランキング結果

- ご当地キャラクター24種の中では、「くまモン」が認知度、好感度ともに1位で、「ふなっしー」は2位。
- 「くまモン」は、全キャラクター内ランキングでも、好感度1位と強い（2016年、2017年も同じ）。
- 「ふなっしー」は、好感度が全キャラ内ランキングで、2016年2位→2017年5位→2018年8位と低下傾向。
- 「せんとくん」は、ご当地キャラ内での認知は3位と高いが、好感度は6位と低い。
- 2018年に新規追加した「ちいたん☆」は、好感度が5%だったが、ご当地キャラ内のランキングでは第5位に入った。

## 認知度

	2018年	ご当地キャラ 24内ランキング	全キャラクター内ランキング		
			2018年 89キャラ	2017年 90キャラ	2016年 96キャラ
くまモン	90%		11位	9位	8位
ふなっしー	87%		16位	12位	10位
せんとくん	66%		47位	44位	41位
ひこにゃん	62%	4位	51位	45位	45位
ぐんまちゃん	35%	5位	68位	68位	77位
メロン熊	27%	6位	69位	72位	78位
ちっちゃいおっさん	27%	7位	70位	70位	74位

## 好感度

	2018年	ご当地キャラ 24内ランキング	全キャラクター内ランキング		
			2018年 89キャラ	2017年 90キャラ	2016年 96キャラ
くまモン	34%				
ふなっしー	23%		8位	5位	
ひこにゃん	13%		31位	23位	23位
ぐんまちゃん	6%	4位	59位	52位	54位
ちいたん☆	5%	5位	63位	-	-
せんとくん	4%	6位	65位	66位	69位
ちっちゃいおっさん	3%	7位	67位	67位	62位

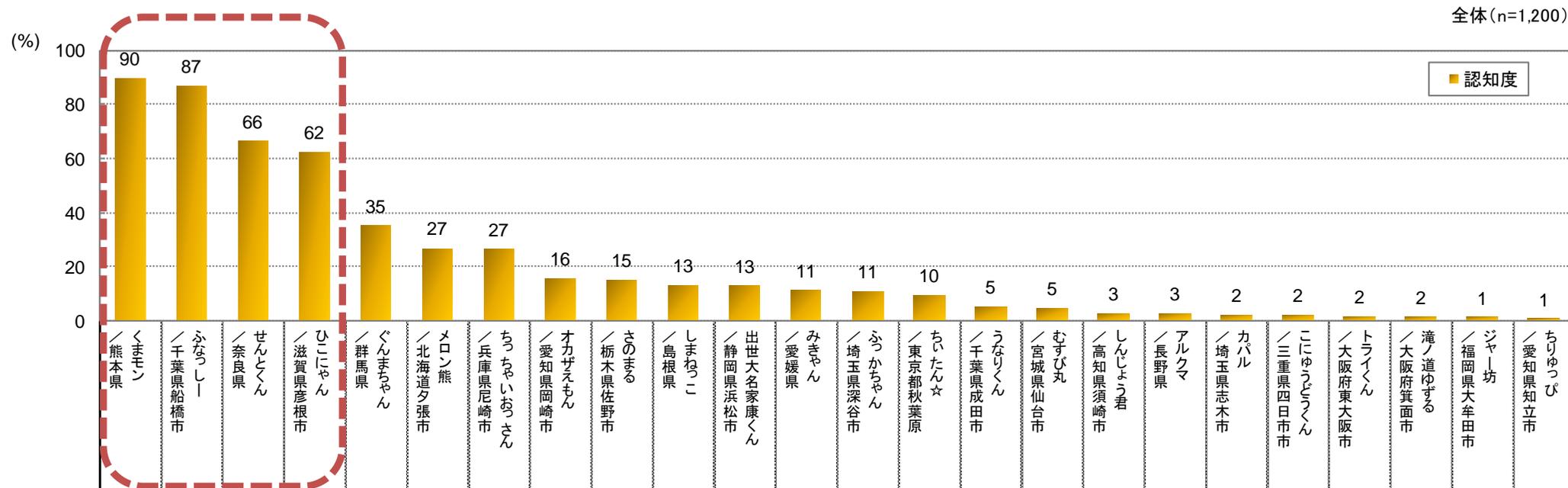
# 調査結果の詳細

## ご当地キャラクター24種の中で認知度をみると、

- 「くまモン」と「ふなっしー」は、約9割と群を抜いて高い。
- 次いで「せんとくん」66%と「ひこにゃん」62%が高く、全国・全世代(全体)レベルで5割を超えているのは、これら4キャラクターのみ。
- 昨年の『ゆるキャラグランプリ2017』で1位~3位の「うなりくん」、「ちりゅっぴ」、「トライくん」の認知は1~5%で、全国的な知名度はまだ高くない。

### 認知度

問. 次の「ご当地キャラ」のうち、あなたをご存知のものはどれですか。知っているものをすべてお知らせください。(○はいくつでも)  
(多いもの順に並べ替え)



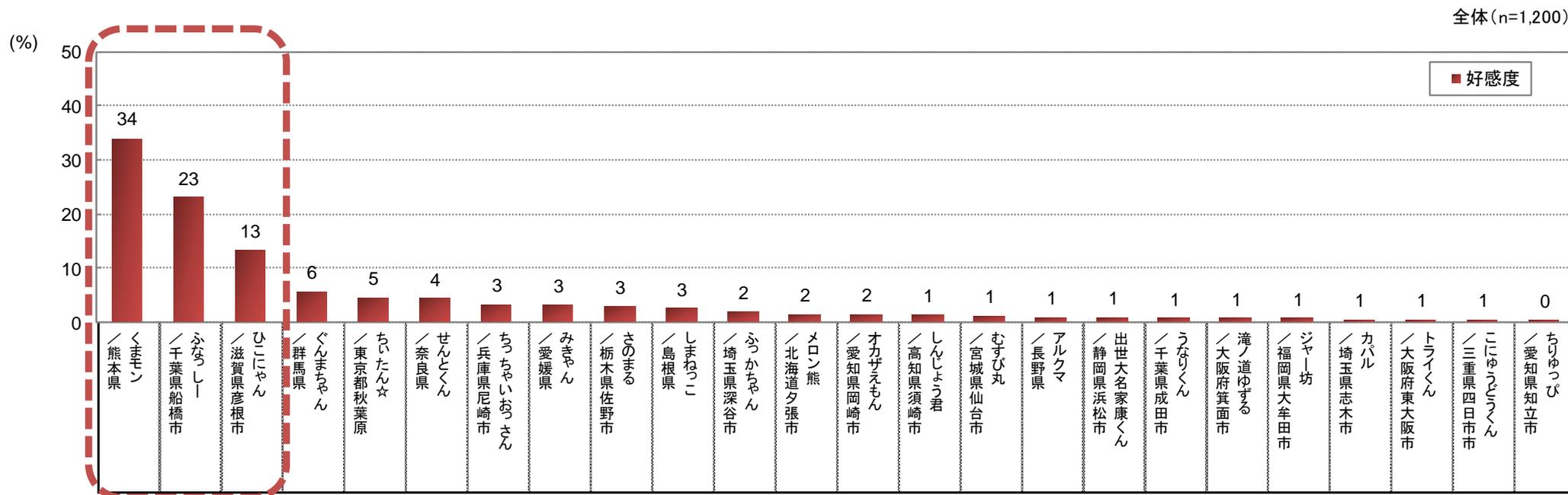
## ご当地キャラクター24種の中で好感度をみると、

- 好感度が10%を超えているのは、「くまモン」、「ふなっしー」、「ひこにゃん」の3キャラクターのみ。
- 1位の「くまモン」は34%と高く、2位の「ふなっしー」（23%）と11ポイントの開きがある。
- 認知度が66%と高かった「せんとくん」は、好感度では4%と低め。
- 今年、新規追加した「ちいたん☆」は、認知度（10%）に比べて、好感度は5%（第5位）と健闘している。

### 好感度

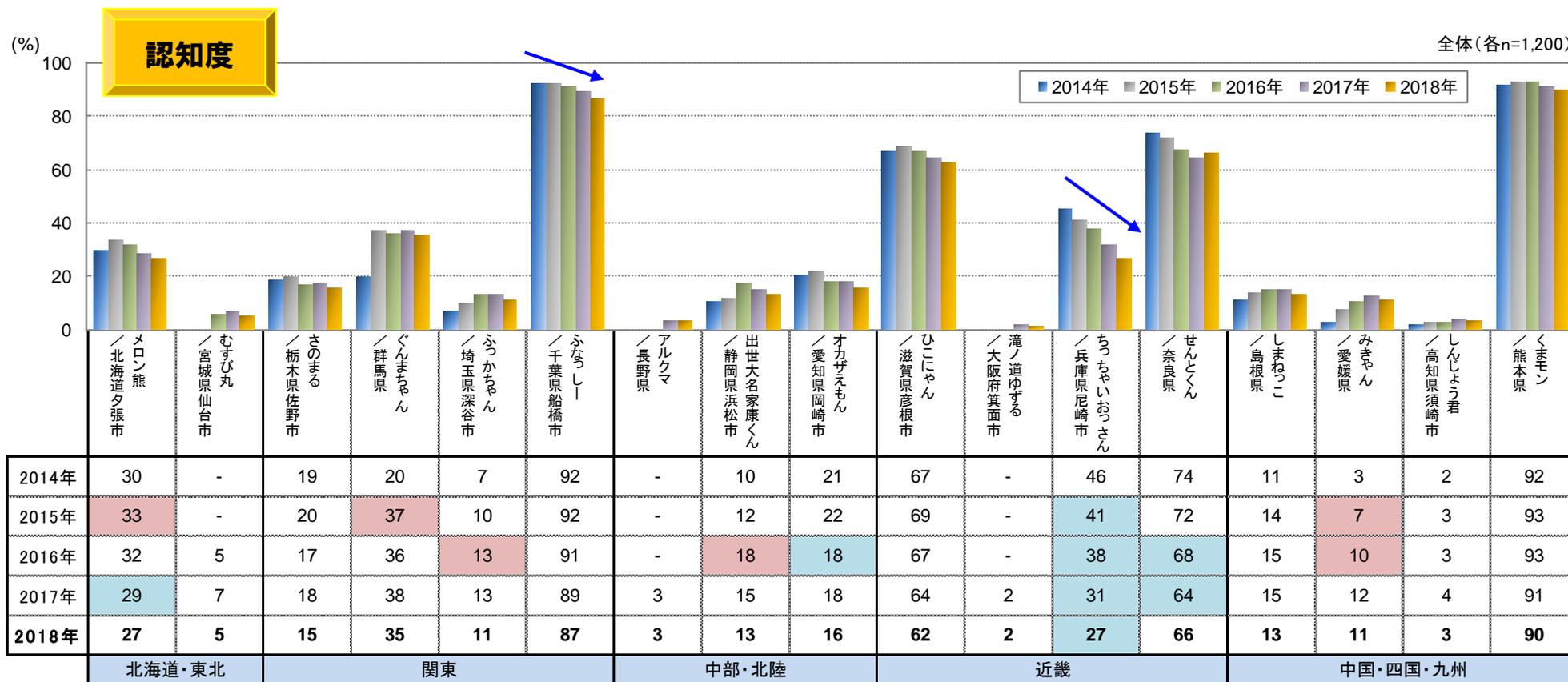
問. そのうち、あなたがお好きな「ご当地キャラ」はどれですか。(〇はいくつでも)

(多いもの順に並べ替え)



## 時系列比較できる17キャラクターについて認知度の変化をみると、

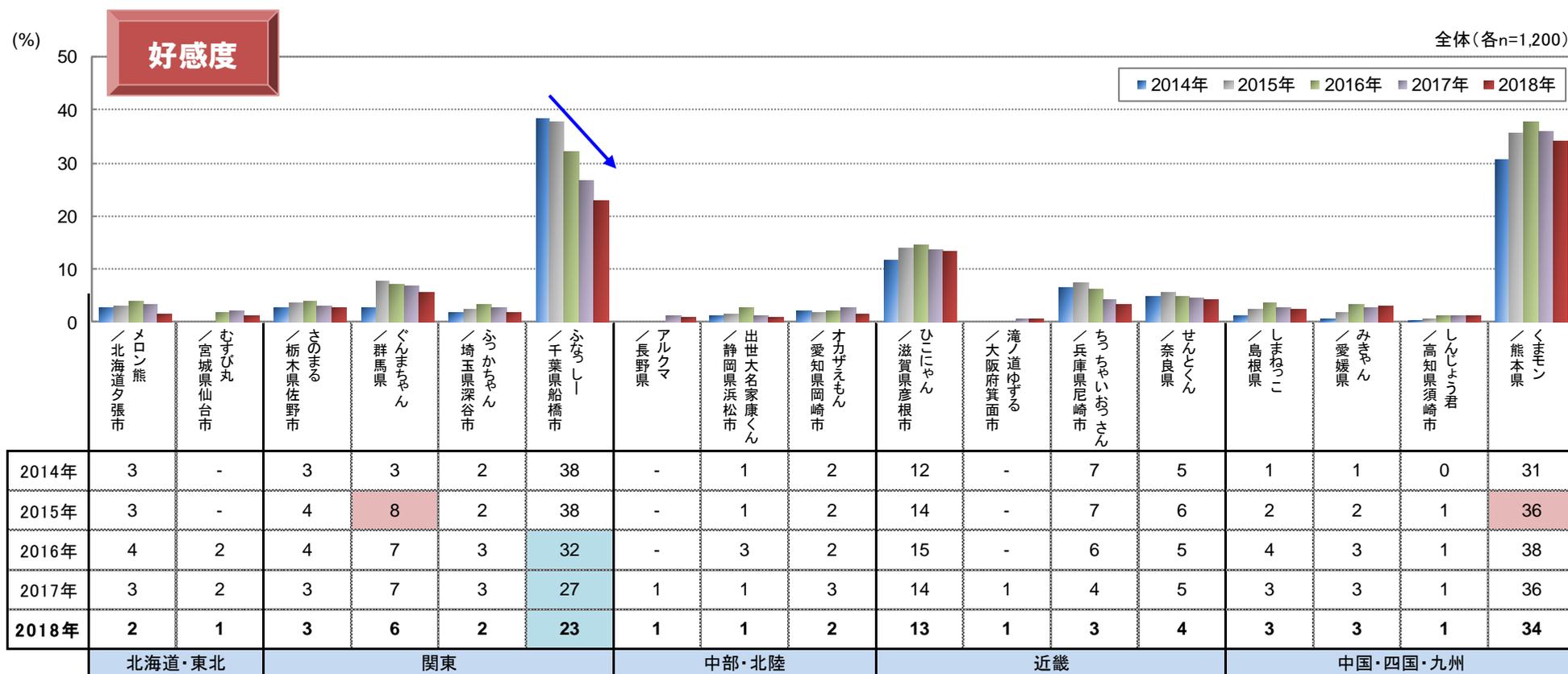
- 「くまモン」は2014年から2018年まで、いずれも9割台の認知と安定している。
- 「ふなっしー」は、2016年までは9割超と高かったが、ここ数年は低下傾向で、2018年は87%になった。
- 「ちっちゃいおっさん」は、2014年 46%→2018年 27%と、この5年間で20ポイント近く低下した。



(注)   は前年より3ポイント以上高い、   は3ポイント以上低い

時系列比較できる17キャラクターについて好感度の変化をみると、

- 「くまモン」は、2014年から2018年まで、好感度は3割超で安定している。
- 「ふなっしー」は、2015年までは好感度が1位だったが、2016年からは「くまモン」に抜かれて第2位で推移。また、比率で見ると、2014年38%→2018年23%とこの5年間で15ポイント減少した。



(注) 赤色は前年より3ポイント以上高い、青色は3ポイント以上低い

## エリア別に認知度の違いをみると、

■ **ご当地キャラの名前の由来通り、地元エリアで当該キャラクターの認知度が高い傾向がある。**

「ひこにゃん」と「せんとくん」は、近畿エリアで認知度が81%と非常に高い。また、「メロン熊」と「ぐんまちゃん」もそれぞれのご当地エリアで5割を超えている。

■ **「くまモン」と「ふなっしー」は別格で、いずれのエリアも8割～9割台と高く、ご当地エリアにとどまらず全国レベルで高い知名度である。**

### 認知度

問. 次の「ご当地キャラ」のうち、あなたをご存知のものはどれですか。知っているものをすべてお知らせください。(○はいくつでも)

	N	北海道・東北		関東						中部・北陸					近畿				中国・四国・九州						
		メロン熊 北海道夕張市	むすび丸 宮城県仙台市	さのまる 栃木県佐野市	群馬県 ぐんまちゃん	ふなっしー 埼玉県深谷市	カパル 埼玉県志木市	ふなっしー 千葉県船橋市	うなりくん 千葉県成田市	ちいたん☆ 東京都秋葉原	アルクマ 長野県	出世大名家康くん 静岡県浜松市	オカザえもん 愛知県岡崎市	ちりゆっぴ 愛知県知立市	こにゅん 三重県四日市市	ひこにゃん 滋賀県彦根市	滝ノ道ゆずる 大阪府箕面市	トライくん 大阪府東大阪市	ちゅちゅいおさん 兵庫県尼崎市	せんとくん 奈良県	しまねこ 島根県	みきちゃん 愛媛県	しんじょう君 高知県須崎市	ジャー坊 福岡県大牟田市	くまモン 熊本県
全体	1,200	27	5	15	35	11	2	87	5	10	3	13	16	1	2	62	2	2	27	66	13	11	3	1	90
地域別																									
北海道・東北	132	53	19	13	30	5	4	86	2	8	1	8	10	1	2	48	2	1	19	63	6	8	3	2	86
関東	444	23	4	27	53	22	4	90	11	10	6	16	13	1	1	57	0	0	25	66	12	10	2	1	90
中部・北陸	192	25	2	11	29	7	2	85	5	8	3	22	45	2	10	69	1	1	26	64	11	10	3	1	88
近畿	192	26	4	6	18	2	1	87	1	14	2	10	8	1	1	81	7	9	39	81	13	8	1	2	92
中国・四国・九州	240	22	2	5	23	5	0	83	1	8	0	5	6	0	0	60	0	0	24	60	22	18	6	1	93

(注)  : 全体より5ポイント以上高い、  : 5ポイント以上低い

(%)

## 男女・年代別に認知度の違いをみると、

- 「くまモン」は、男女ともに幅広い年代層で認知度が高い。(一番低い70代でも8割前後)
- 「ふなっしー」も、認知度は総じて高いが、70代では低くなる。(70代男性では6割未満)
- 「ちいたん☆」は、若年層の認知が高いのが目立っている。(29才以下男性は29%、29才以下女性は38%)

### 認知度

問. 次の「ご当地キャラ」のうち、あなたをご存知のものはどれですか。知っているものをすべてお知らせください。(○はいくつでも)

(多いもの順に並べ替え)

		N	くまモン 熊本県	ふなっしー 千葉県船橋市	せんたくん 奈良県	ひこやん 滋賀県彦根市	ぐんまちゃん 群馬県	メロ熊 北海道夕張市	ちっちゃん 兵庫県尼崎市	オカザえもん 愛知県岡崎市	さのまる 栃木県佐野市	しまねこ 島根県	出世大名家康くん 静岡県浜松市	みきやん 愛媛県	ふつかちゃん 埼玉県深谷市	ちいたん☆ 東京都秋葉原	うなりくん 千葉県成田市	むすび丸 宮城県仙台市	しんじょう君 高知県須崎市	アルクマ 長野県	カバル 埼玉県志木市	こにゅんくん 三重県四日市市	トライくん 大阪府東大阪市	滝ノ道ゆずる 大阪府箕面市	ジャー坊 福岡県大牟田市	ちりゅっぴ 愛知県知立市
全	体	1,200	90	87	66	62	35	27	27	16	15	13	13	11	11	10	5	5	3	3	2	2	2	2	1	1
男	性																									
	15~29才	112	87	87	64	47	27	41	35	25	13	13	15	5	6	29	8	5	4	4	3	4	3	3	4	2
	30代	95	91	92	72	64	38	32	36	16	20	15	19	8	11	7	12	6	4	8	5	5	5	7	3	2
	40代	111	92	92	72	72	41	25	25	20	23	10	16	12	13	7	5	4	3	4	5	3	1	2	1	1
	50代	93	92	94	68	70	33	24	27	12	13	11	13	6	12	1	4	4	5	2	0	2	2	0	0	0
	60代	108	88	84	59	53	21	15	12	9	8	4	12	5	5	0	3	1	3	2	1	1	3	1	0	0
70代	73	77	58	40	44	11	5	3	3	3	3	5	4	3	0	0	3	0	3	1	1	0	1	1	0	
女	性																									
	15~29才	110	95	92	82	68	53	51	38	28	26	33	15	27	18	38	3	8	5	4	7	3	3	3	0	0
	30代	92	92	89	73	71	43	28	35	24	15	15	9	12	16	11	4	3	2	2	1	1	1	1	3	0
	40代	110	95	95	78	69	56	36	43	19	23	24	16	22	17	11	10	5	2	3	1	2	2	0	0	0
	50代	93	95	90	70	60	43	29	33	12	18	15	15	14	13	3	5	6	3	1	0	2	0	1	1	0
	60代	114	89	89	65	70	29	18	16	10	10	8	10	11	11	0	4	7	2	1	4	4	1	0	1	3
70代	89	81	70	44	54	17	9	8	6	4	4	8	4	6	1	4	2	1	2	0	1	1	0	0	0	

(注)  : 全体より5ポイント以上高い、 : 5ポイント以上低い

#### エリア別に好感度の違いをみると、

##### ■ ご当地キャラの名前の通り、地元エリアで好感度が高いキャラクターがある。

「くまモン」は、全国（全体）では34%の好感度だが、中国・四国・九州エリアでは41%とさらに高くなっている。  
 「ぐんまちゃん」は関東では11%、「ひこにゃん」は近畿では29%と、それぞれ好感度スコアが高いのが目立つ。

##### ■ どのエリアでも好感度が10%を超えているのは、「くまもん」と「ふなっしー」の2キャラクターのみである。

#### 好感度

問. そのうち、あなたがお好きな「ご当地キャラ」はどれですか。(〇はいくつでも)

	N	北海道・東北		関東							中部・北陸					近畿					中国・四国・九州					
		メロン熊 北海道夕張市	むすび丸 宮城県仙台市	さのまる 栃木県佐野市	群馬県 ぐんまちゃん	ふつかちゃん 埼玉県深谷市	カパル 埼玉県志木市	ふなっしー 千葉県船橋市	うなりくん 千葉県成田市	ちいたん☆ 東京都秋葉原	アルクマ 長野県	出世大名家康くん 静岡県浜松市	オカザえもん 愛知県岡崎市	ちりゆっぴ 愛知県知立市	こにゅん 三重県四日市市	ひこにゃん 滋賀県彦根市	滝ノ追ゆる 大阪府箕面市	トライくん 大阪府東大阪市	ちゅちゅいおっさん 兵庫県尼崎市	せんごくん 奈良県	しまねっこ 島根県	みきちゃん 愛媛県	しんしょう君 高知県須崎市	ジャー坊 福岡県大牟田市	くまモン 熊本県	
全体	1,200	2	1	3	6	2	1	23	1	5	1	1	2	0	1	13	1	1	3	4	3	3	1	1	34	
地域別	北海道・東北	132	5	8	2	4	0	2	23	0	3	0	1	1	0	5	1	1	3	3	1	1	0	1	23	
	関東	444	2	1	6	11	5	1	26	1	4	2	1	0	0	10	0	0	2	4	2	3	1	1	33	
	中部・北陸	192	1	1	2	3	1	1	26	1	4	1	4	5	1	2	18	1	1	3	6	2	2	2	1	36
	近畿	192	1	0	1	2	0	1	19	1	7	1	0	1	1	1	29	3	2	8	8	3	2	1	1	34
	中国・四国・九州	240	1	0	0	2	0	0	19	0	5	0	0	0	0	7	0	0	2	2	4	6	3	0	41	

(注)  : 全体より5ポイント以上高い、 : 5ポイント以上低い

(%)

## 男女・年代別に好感度の違いをみると、

- 「くまモン」は、全体では34%の好感度だが、50代女性では54%と高くなる。
- 「ふなっしー」は、全体では23%だが、50代男性では34%と高い。
- 「ちいたん☆」は、全体では5%だが、29才以下男性では13%、29才以下女性では21%までアップする。

### 好感度

問. そのうち、あなたがお好きな「ご当地キャラ」はどれですか。(〇はいくつでも)

(多いもの順に並べ替え)

		N	くまモン	ふなっしー	ひこにゃん	群馬県	ぐんまちゃん	ちいたん☆	奈良県	せんとくん	ちうちいおっさん	兵庫県	あまちゃん	愛媛県	みきゃん	さのまる	島根県	しまねこ	埼玉県	ふつかちゃん	北海道	メロン熊	オカザえもん	愛知県	高知県	しんじょく君	宮城県	むすび丸	長野県	アルクマ	出世大名	静岡県	うなりくん	千葉県	滝ノ道	大阪府	ジャージャー坊	福岡県	カハル	埼玉県	トライくん	三重県	こにゅん	ちりゅん	
全	体	1,200	34	23	13	6	5	4	3	3	3	3	3	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	
男	性	15~29才	112	23	21	11	4	13	6	7	2	3	4	1	4	3	4	3	2	2	2	1	3	4	2	2	2	2	2	1	1	1	2	4	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	
	30代	95	22	20	12	2	3	5	5	1	3	2	2	3	2	3	2	3	2	3	0	3	3	2	3	3	3	3	0	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2		
	40代	111	32	26	15	5	3	5	5	0	1	2	1	3	2	1	1	0	1	0	1	3	2	1	1	0	1	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	50代	93	38	34	13	6	0	3	0	2	3	1	1	0	1	0	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
	60代	108	35	21	11	6	0	5	2	1	3	1	1	1	2	1	1	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	70代	73	23	7	7	3	0	3	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	性	15~29才	110	32	25	18	11	21	4	5	10	2	6	2	3	1	2	2	0	1	2	3	1	2	2	0	1	1	1	1	1	1	0	2	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0
	30代	92	36	20	15	4	4	9	3	3	7	3	1	2	2	1	0	1	0	0	0	2	2	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
	40代	110	38	27	15	12	5	5	6	11	5	7	6	1	1	1	2	2	0	1	1	2	2	0	1	2	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	50代	93	54	28	14	8	1	1	3	3	4	2	2	0	3	2	1	1	2	1	1	0	3	2	1	1	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	60代	114	37	25	13	4	0	4	2	3	4	0	3	1	0	1	1	0	1	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	70代	89	38	16	12	0	0	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注)   : 全体より5ポイント以上高い、   : 5ポイント以上低い

(%)

## 調査方法

- NOS（日本リサーチセンター・オムニバス・サーベイ）
- 調査員による個別訪問留置調査

## 調査対象

- 全国の15～79歳の男女個人 1,200人

※エリア・都市規模と性年代構成は、日本の人口構成比に合致するよう割付をおこなった

## 抽出方法

- 毎月200地点を抽出
- 住宅地図データベースから世帯を抽出し個人を割当て

## 調査期間

- 2018年10月調査（10/4～10/16） ※過去調査は、2014年～2017年のいずれも10月に実施

## 分析サンプル数

## 【エリア】

北海道・東北	132
関東	444
中部・北陸	192
近畿	192
中国・四国・九州	240

## 【男女】

男性	592
女性	608

(人)

## 【男女×年代】

男性 15～29才	112
男性 30代	95
男性 40代	111
男性 50代	93
男性 60代	108
男性 70代	73
女性 15～29才	110
女性 30代	92
女性 40代	110
女性 50代	93
女性 60代	114
女性 70代	89

## NOS（日本リサーチセンター・オムニバス・サーベイ）について

調査パネルを使ってインターネットで簡単に情報収集できる時代になりましたが、NOSでは、45年以上にわたって、

①調査員を使った訪問留置、②パネルモニターではない毎回抽出方式で調査を継続しており、代表性のある信頼の高いデータを提供しております。

NOSは、毎月1回定期的に実施する乗り合い形式（オムニバス）の調査です。

毎回ランダムに決められた200地点にて、対象となる方に調査員が協力を依頼してアンケートを回収します。

性年代構成を日本の人口構成比に合わせているため、全体結果は日本を代表する意見としてそのままご覧になることができます。

インターネット調査では、回収が難しい高齢層やインターネットを使っていない人の実態や意識を分析するのにも有用な手法と言えます。

## 《 引用・転載時のお願い 》

本レポートの引用・転載の際は、下記連絡先にメールにて掲載のご連絡をお願い致します。

連絡先: 日本リサーチセンター広報室 メール: [information@nrc.co.jp](mailto:information@nrc.co.jp)

掲載では必ず当社クレジットを明記していただき、  
調査結果のグラフ・表をご利用の場合も、データ部分に当社クレジットの掲載をお願い致します。